

令和7年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区立芝地域包括支援センター (芝地区高齢者相談センター)						
指定管理者	医療法人財団 湖聖会						
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	—
施設所管課	保健福祉支援部高齢者支援課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	非正規		委託（シルバー人材センター等）			合計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
職員数	8	8	0	1	1	0	9
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	備 考	
正規・非正規職員の退職者数	5	7	7	2			

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	備 考
総合相談件数（件）	10,750	14,218	13,880	17,717		
予防プラン作成件数（件）	3,304	3,305	2,802	2,489		
訪問件数（件）	2,930	3,202	3,019	2,916		

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	備 考
経費実績	収入	53,103,516	58,805,647	63,001,617	63,386,691	0	
	指定管理料（清算後）	48,397,591	54,446,725	58,391,589	57,547,777		
	利用料金収入	4,705,925	4,358,922	4,610,028	5,838,914		
	その他収入	0	0	0	0		
	支出	48,742,605	52,908,375	58,391,589	57,547,777	0	
	職員人件費	37,414,094	41,110,851	47,685,475	45,190,416		
	光熱水費	1,324,274	1,105,434	1,092,049	1,106,695		
	修繕費	0	0	363,000	0		
	事業運営費	1,247,852	2,390,811	2,187,486	3,922,431		
	施設管理経費	1,980,009	2,507,738	3,122,617	1,602,235		
	その他経費	6,776,376	5,726,000	3,940,962	5,726,000		
	差引収支額	4,360,911	5,897,272	4,610,028	5,838,914	0	
年度協定書で定める指定管理料		63,063,000	65,304,256	61,595,221	58,974,775		

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	- / -	- / -	×1	- / -
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	- / -	- / -	×1	- / -
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	- / -	- / -	×1	- / -
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点						75 / 85

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	令和7年度は、職員育成体制の見直し及び全体的な業務マニュアルのブラッシュアップを進め、職員誰もが「断らない」「区民一人一人に寄り添う」支援に取り組みました。中途採用職員のOJT手順と評価の見直し、業務分担内容を整理してマニュアル会議等を開催し、チームとして業務遂行しやすい環境づくりに取組み、職員定着を実現しました。職員定着に伴い、地域住民とのネットワークが深まり、地域ニーズの集約が促進され、主催事業の企画内容への反映及び地域ケア会議内容の創意工夫につながり、好循環が見受けられます。また、「介護離職防止」「企業内での介護保険の理解」の講座も各企業から継続して依頼があり、そのニーズに対応できました。次年度も芝地区の地域特性を活かした企業連携に加え、サロン活動支援等の住民主体の地域づくりにも焦点を当て、より身近な地域単位での区民目線の支援展開を意識し、「時代とニーズに見合った地域づくり」ができる体制を目指します。
区（施設所管課）による評価	令和7年度は、昨年度の課題であった職員定着への対応として職員育成体制の見直し及び業務マニュアルのブラッシュアップを進め、組織全体として支援の質の向上に取り組んだことは評価できます。特に、中途採用職員のOJT手順や評価方法の見直し等を実施し、チームとしての体制を整備した点は職員定着の取組として認められます。また、職員定着に伴い、地域ニーズの把握及び集約が進んだ結果、主催事業及び地域ケア会議において工夫として反映されており、高齢者相談センターとしての機能発揮と評価できます。加えて、企業向けの介護離職防止講座等の継続したニーズに応えており、地域特性を踏まえた企業連携の観点から評価できます。一方で、活動を終了した地域のサロン活動が見受けられ、住民主体の地域活動への支援強化が必要です。今後は、地域特性を活かした企業連携の更なる深化に加え、小地域単位での支援の充実を図り、引き続き地域包括ケアシステムの推進に寄与することを期待します。

6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）